

平成 26 年度 第 3 回 学校協議会

平成 27 年 3 月 5 日(木) 本校校長室において第 3 回の学校協議会を開催しました。委員については、公務のため森田委員が欠席され代理出席となりました。学校側からは、校長、教頭、事務長、各分掌長が出席しました。

今回は、今年度最後の協議会として、教育活動の報告や様々な評価結果に対して、委員から助言をいただくことにより、それぞれの成果と課題を明確にし、次年度の教育活動の方向性を決定していくためのものとなりました。

内容

1 協議

- ① 掌等の取組計画について
- ② 業評価アンケートについて
- ③ 校教育自己診断について
- ④ 今年度の取組について
- ⑤ 成 26 年度学校経営計画及び学校評価について
- ⑥ 来年度に向けての取組と提言
- ⑦ の他

2 委員からの意見等

【分掌の取組計画】

生徒が主体的に地域等でのボランティア活動に参加すべきである。

【授業評価アンケート結果】

生徒の学習への取組意識が低く、予習、復習に意識をもっと持たせる工夫が必要である。結果分析を有効活用し、次の工夫に生かしてほしい。

【学校教育自己診断結果】

生徒、保護者で学校生活への充実度、満足度が高いことは素晴らしい。生徒にやる気を引き起こさせるような何かの工夫が次の段階として必要である。生徒、保護者の HP への意識を高める工夫がほしい。様々な取り組みがあるが、それでも中高一貫教育の成果が出ていない。中学校でも本腰を入れて中高一貫のアピールをしてほしい。

【平成 26 年度学校経営計画及び学校評価】

新たな改革に向けての取組が進んでいる。次年度も拡充して行ってほしい。

【来年度に向けての取組と提言】

能勢高校は能勢町にとって重要な位置づけであり、町全体で新たな改革に取り組む必要がある。